



報 廣 おおねにめ

昭和55年3月号

No. 326

編集と発行 鹿児島県肝属郡大根占町役場
総務課 文書広報係
電話 (09942) 2-0511~0515
印刷 さかせがわ印刷 (09942) 2-0140

町の人口 昭和55年3月1日現在推計人口
男 4,437人 計 9,494人
女 5,057人

2月1日より5人増

第5回 畜産振興大会

経営改善で

畜産振興を充実

畜産農家の自覚と今後の経営改善等をめざし、本町畜産振興を充実させるための第五回畜産振興大会が、さる一月二十一日、町福祉センターで、なんぐう農協、町畜産振興会の共催で行われました。

当日は、畜産農家をはじめ関係者多数が出席し、大会会長、農協長あいさつのあと、町、郡のそれぞれの畜産振興計画と今後の問題点を説明。

その後、和牛生産の部で上玉利昭さん、秋元努さんが、養豚の部で馬込香さんが自家の経営状況と今後の改善計画について意見発表をしました。

意義な講演がありました。当日の表彰は次のとおりでした。

△経営共励会の部
子牛の部 葛蒲春己(神川城) 今熊俊郎(神川城) 永田二三夫(鳥浜) 福永四男(神川城) 秋元春吉(神川中原) △子牛セリ市毎最高売上者 メス↓飯屋虎二(川北) 坂下盛夫(鳥浜) 中俣道夫 皆

倉 小川藤吉(才原) 秋元義哉(神川中) 園田功(神川中原) 笑喜政男(皆倉) 笑喜ユキ(笑喜) 木下正己(川南) 中馬清重(落河) 大園加(川北) 牧原ヤエ子(牧原) 去勢↓榎本幸(半ヶ石) 中馬清重(落河) 中村善助(牧原) 笑喜重雄(笑喜) 押領司武熊(川南) 葛蒲光志(鳥浜) 中原武雄(馬場中原) 森満茂(笑喜) 永田繁彦(神川城) 石塚求(落河) 小川功(落河) 宿利原勇夫(宿利原) △種性候補牛 岩崎秋男(神川新町) 永山薫(落河) △肥育牛の部

枝肉共販↓笹原修(笹原) 城下数夫(六反田) 生体販売↓中迫虎吉(中園) 上鶴弘(神川上) 平野政行(弓場下) △養豚の部(最多出荷者) 子豚↓笹原清信(笹原) 馬込陸夫(笹原) 馬込香(笹原) 馬込正吉(笹原) 肉豚↓飯屋清重(大尾) 小川一美(笑喜) 馬込義信(笹原) △ブローラーの部 年間販売実績順↓渡瀬幸徳(厚ヶ瀬) 笹原利光(松坂) 木下登(松坂) 松坂未義(松坂) 馬込洋海(笹原) 躍進賞↓笹原己邦(笹原)



神川中学校校舎完成

設備、環境とも万全

神川中学校が、鉄筋二階建てのりっぱな学校に生まれ変わりました。二月二十三日は、新校舎を前に落成式が挙行されました。

落成式には、生徒、先生、父母、教育委員会関係者約二百人が出席し新校舎完成を祝いました。

神川中学校の新築工事は、池田中学校新築につづく町の教育施設の振興整備計画にもとづくもので、昨年七月工事に着手し、約六ヶ月の工期をへて完成しました。

校舎の敷地面積は一六四一平方メートルで、一階、二階塔屋からなり、家庭科室をはじめ、理科室、教育相談室など、最新多目的教育設備のりっぱな校舎となっています。

工事費は、一億七千四百五十万円、そのうち、校内及び運動場の整備費等一千二百四十五万円を含んでいます。

このりっぱな校舎完成を一番待ち望んだ生徒達、とくに卒業間近い三年生の喜びは大きく、残り少ない授業に、一生懸命と取り組んでいます。

また、校舎新築を機に、保安林払下げを受け、運動場も広くなりました。今後は、この新しい校舎と、広くなった運動場を大いに活用していただき、りっぱな伝統を築いてほしいと思います。



△乾草品評会の部
上玉利昭(落河) 下玉利重 則(大尾) 前迫市志(川南) 水流幹夫(皆倉) 中原信夫(馬場中原)

△割蹄共励会の部
優秀賞グループ↓川南A、神川城、落河、鳥浜A、神川中。

優秀賞グループ↓川北、牧原A、牧原B、上ノ宇都B、上ノ宇都A、神川中原、段中野、鳥浜B、命苦、川南、才原A、才原B、丸尾、宿利原A、宿利原B、川北A、努力賞グループ↓協和、桜原、馬場中原、笑喜上。

△ソフトボールの部
一位 川北畜産グループ
二位 農協
三位 ブローラーグループ(池田) 上ノ宇都畜産グループ

△県共出陳者
中迫虎吉(中園) 2頭(最優秀賞) 城下数夫(六反田) 1頭(優秀賞)

△育種登録の部
6頭以上増頭↓神川中原畜産グループ、才原畜産グループ、牧原畜産グループ。

功労者↓飯屋直次(川北) 徳永万吉(皆倉) 古垣政行(老崎) 中野与歌(才原)

△感謝状(空胎防止の実施)
岩崎俊明(肝属共済組合) 吉原輝美(肝属共済組合)

1カ月
3770円

四月から国民年金の

保険料が改正されます

四月から、国民年金の保険料が一月三千七百七十円に改定されます。

老後の生活の支えとなる国民年金は、その値打ちが下がらないように物価の変動に応じて年金額のスライドを行うなど、毎年のように給付額の改善が行われています。昨年も三、四％の給付アップが実施されましたが、これらのお金は、みなさまが納付される保険料の積立金と、国庫金な



どによってまかなわれています。

国民年金のはなし

六十五歳になって老齢年金を受けるためには、保険料を納めた期間が二十五年以上あることが必要です。また、保険料の免除を受けたことのある人は、免除期間と納めた期間の合計が二十五年以上あればよいことになっています。

特例納付

ところで、保険料を納め忘れていて二年たつと時効になり、それ以後はその分の保険料が納められなくなりま。このような未納期間が多くなりま。と将来、納付期間の合計が二十五年に満たず、老齢年金を受けられなくなる場合があります。

そこで、このような人をなくすため、時効で納められなくなっている過去の期間の保険料を、特例を認めて納付できるようにしたのが「特例納付制度」です。

この特例納付制度を利用できるのは、現在国民年金に加入しているか、これまでに加入したことのある人で、過去に当然加入の期間を有し、その期間について保険料を納めていない場合に限られます。

また、国民年金に当然加入しなければならぬのに加入の手続きをとっていない人、特例納付をすることができま。特例納付として納める保険料は、未納期間一月につき四千円です。

特例納付の取扱期間は今年六月三十日までです。保険料を納め忘れた人加入し忘れていた方は、この機会をお見逃しなすように。なるべくお早めに社会保険事務所か、町役場で手続きをしてください。

大根占小スポーツ少年団優勝

■第二回大隅地区スポーツ少年団ソフトボール大会■

去る二月十七日町運動公園で開催された第二回大隅地区スポーツ少年団ソフトボール大会で、大根占小学校スポーツ少年団が優勝しました。

大会には、大隅地区のスポーツ少年団22チームと関係者多数が参加、Aブロック17チーム、Bブロック5チームで熱戦を繰り回しました。昨年二位に終わった本町チームは、父母や関係者多数の支援を背に、

昭和55年度 関東大根占町人会総会が開催されます

●日時 昭和五十五年四月二十日(日曜日)
●場所 東京都品川区上大崎一ノ二〇ノ二七三州倶楽部 03-447-6776
【事務局よりお願い】名簿もれが多いため考えられます。特に54年1月以降当地に転入された方は、お手数ながら、住所、氏名、電話番号をお知らせください。
●連絡先 横浜市緑区もみの木台17-19 関東大根占町人会事務局
長浜清光(045-901-3013)

ハーモニカおじさん 今年も来訪 (錦江園)

ハーモニカおじさんこと福島秀治さん(長崎県佐世保市在住)が町立錦江園に今年も来訪、自慢のハーモニカ独奏で入園者を慰問しました。昨年に続き、四回目の慰問で入園者とも顔なじみ。ハーモニカ演奏はもろろん歌とおしゃべりでも入園者を励まし、一人一人と握手をかわし亡き自分の両親にかわって親孝行のまねごとをさせてもらいたいと一生懸命です。



命を助けてくださいました。入園者もハーモニカ演奏にあわせて歌をうたい、踊りをして大変楽しそうでした。

出生届、死亡届、死産届 婚姻届、離婚届をされる方へ お願い

昭和五十五年四月一日から昭和五十六年三月三十一日まで、人口動態調査、産業調査が行われます。この時期に、出生、死亡、死産があつて届け出られる方と婚姻、離婚の届けをされる方は、届書に「職業(死亡は産業)」を記入していただくことになっていますのでご協力ください。厚生省では、人口動態統計

お母さん方の参加を

第五回新春 百人一首かるた大会

さる一月九日、中央公民館和室において、新春百人一首かるた大会が開催されました。今大会は、日本古来の歌心に親しんでもらおうと、町文化協会と百人一首同好会の皆さんが行つておられるもので、今回で五回目を迎えました。年々参加者も多くなつておりますが、今大会をみるかぎりでは、お母さん方の参加が少なく、参加した子供達もいつものように元気がないようでした。

◆第一部
今後の大会には、ぜひお母さん方の参加をお願いし、この大会を盛りあげていただきたいと思います。



- 優勝 書川浩太郎(旭町)
- 二位 久保 恵(宮脇)
- ◆第一部
- 優勝 原田茂喜(木場)
- 二位 郡 和代(中園)
- ◆第二部
- 優勝 原田泰夫(木場)
- 二位 長岡昭二(本町)
- ◆第三部
- 優勝 鬼塚協章二(木原)
- 二位 書川則子(旭町)
- 優勝 永田純洋(旭町)



(優勝の喜びにひたる選手)

10年ぶり

優勝のカゲに

女子青年団の協力

(郡青協 駅伝大会)

去る二月三日に行われた郡青協駅伝大会で、本町青年団は10年ぶりに宿敵根占をおさえ念願の優勝旗を手にしました。

今大会は、郡内の8ヶ町の青年団が参加、田代町から東串良町までの13区間、52kmで熱戦を展開しました。

本町青年団は、木下秋則監督のもと、11月から練習を開始しました。

始、正月も返上して練習に励み今大会にのぞみました。

この間女子青年もいつも選手と一緒に練習に参加し、寒風の中で練習する選手のため手づくりの料理やお茶のサービスなどをして一生懸命選手を激励しました。

今回の優勝は、このような青年団の一致となったチームワークと各選手の今年こそはという意気込みがあったからこそと言えましょう。

出場選手

- 一区 福岡良和 (上ノ宇都)
 - 二区 馬込政則 (笹原)
 - 三区 竹原政弘 (岩元)
 - 四区 佐多健一 (笹原)
 - 五区 磯崎晴海 (宿利原)
 - 六区 城下哲郎 (六反田)
 - 七区 毛下てる子 (毛下)
 - 八区 前迫貞夫 (川北)
 - 九区 飯屋六男 (川北)
 - 十区 山中 徹 (上ノ宇都)
 - 十一区 木下秋則 (川北)
 - 十二区 木下順一 (段中野)
 - 十三区 永山光秋 (落河)
- ◎は区間賞獲得者

300人余りが挑戦

第八回夜間歩こう大会

町体力づくり部では、二月二日①に、夜間歩こう大会を開催、サンライフ運動の目的のひとつ「心身をたくましくする運動」への賛同者多数が参加しました。

第八回目を迎えたサンライフ運動歩こう大会をより意義ある大会にしようと、昔の義臣伝にちなみ、夜間歩こう大会を計画。

当日は、寒風吹きまくなか、最高齢者の吉山藤巳さん(七十二才)から、最年少の徳永雅信君(四才)まで約三百人が家族や友達と一緒に、自己の体力をためようと元気に参加しました。

午後七時、町旗を先頭に町中央公民館前を整然と並んで

やったぞ!!
トップでゴール
次走者へタッチ



出発、全長十八キロに挑んだ一行は、みはらしを過ぎたころから少しづつくずれはじめましたが、お互いに声をかけあい、又元気に歌をうたいながら全員が花ノ木から農免道路を通過して休憩所の運動公園へ進みました。

運動公園では、栄養改善推進員の方々が、ほかほかのぜんざいを準備してくださって参加者全員がおいしそうにほおばりました。

一息いった一行は、神川城へくだり、市街地を通り最終地点の中央公民館前に午後十一時過ぎに到着、全員が完歩し大会を終りました。

休憩所までもうすこし!!



私とお母さん(25)

鳥浜

赤石えみ子さん
幸和美ちゃん(三力月)

私の名前は幸和美。お父さんが、幸せの数ほど美しい娘になるように。とつけてくれたの。照れくさいけれど気に入っているわ。

生まれた時は二六四〇gと小さくて、おまけに2ヶ月頃で風邪をひいてしまつて、随

分、お母さんに心配をかけたけれど今は食欲旺盛。3ヶ月健診で先生に順調だって言われました。首がすわり、ようやく世の中がもの珍らしくなってきたところです。

お母さんは高山出身。見合の恋愛の夫婦で仲よく家業に精出しているみたい。和牛飼育、キヌサや作り、花作りと色々忙しいんです。だから私ひいばあちゃんとお留守番です。

お父さんは、私のきょうだい後2人はほしいって言いいます。私も賛成。だって独りっ子は淋しいでしょう。早く遊び友達がほしいなあ。

太陽の子運動推進員

麓 宮里 道子さん



担当区は鳥井戸全区と弓場下です。佐藤ひろ子さんと協力して受けています。

現在、町の婦人会長をしており、その活動、会合等に忙しい訪問することが少なく申

し訳なく思っております。以前の担当区では必ずお訪ねして、各種健診の意義説明、勧め等をしていました。

婦人会の方で「愛のひと声運動」というものを実施していますが、ご老人に声をかけ少しでも心の糧になれたらと思っています。

私共、役つきの者だけでなく、一人一人が赤ちゃんと関係だけでなく、老人問題とか、広く健康意識を高めてほしいものです。ちょっとした心使いが地域を明るくすると思います。

お知らせ



郵政省認定

アマチュア無線技士
養成講習会開催

日本アマチュア無線連盟では、次により講習会を開催します。愛好者多数の受講をお願いいたします。

主催 日本アマチュア無線連盟

資格 だれでも受講できます

期間 昭和55年5月10日から

6月22日までの毎週土

曜日・日曜日

時間 土曜日 18時30分から

21時45分まで

日曜日 9時から16時

30分まで

受講料 一万円

詳しくは、木原住宅、鶴崎

道雄（電話二局二九二番）

さんへお問い合わせください。

スポーツの幕明け

●3月16日(日)
職域バレー大会
(福祉センター)

●3月23日(日)
ソフトボール協会設立記念大会
(町運動公園)

足をさそう！文化財案内図



町教育委員会では、町の文化財を多くの人に知っていただき、町の歴史を見直してもらおうとこのほど文化財の位置を絵でしるした案内図を役場前に設置しました。

この看板の設置により、今後町民の方々はもちろん、町外からの来訪者が、一人でも町の文化財に心をとめて、文化財の探訪をしてくださればと期待されています。

国家試験に

めでたく合格

昭和54年度前期技能検定試験に、町内から次の方がめでたく合格されました。

今後の地域産業の発展に大きな役割を果たすことが期待されます。

◆造園の部 中村恵知(皆倉)
◆左官の部 迫辰(二旭町)

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

毎月第一水曜日は無料事故相談所を開設します。(役場内にて)

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄附がありました。厚くお礼申し上げます。故人のごめい福を祈ります。(一)は故人。

山口正高(ツル) 木場

大園 鶴(エイ) 鳥三

川原鶴吉(下大川甚太郎)根占町

村山 諭(貞兼) 半下石

半下石ノブエ(宏) 半下石

牧田 忠(徳蔵) 木原

今隈敏男(スエ) 鳥浜

小平虎男(シモ) 半下石

大園未好(英之助) 大久保

浜園鉄男(グリ) 麓

町社協としましては、このような皆様方のご好意を無にしないよう社会福祉向上のために努力したいと考えています。現在町としましては、社会福祉協議会の法人化の事務を進めており、近い将来実現の見込みであります。今後とも町社協発展にご協力ください。

錦江園へ

鳥井戸三区の大園鶴さんから

麓の大村善次さんから

旭町の鬼塚昌道さんから

柴町の四本儀平さんから

旭町の下之園賢勇さん、根占

町婦人会連絡協議会から

オムツ

花の種子

甘納豆

根占

オムツ

すずしろの里へ

町未亡人会(前田ハナさん他十三名)から
みかん、ぞうきん
田代町大原婦人会(川前ヒデ子さん他二十一名)から
ぼんかん

串良町の徳丸昌さん、大崎町の梶木テルさん、田代町西大原婦人会、東串良町の中隈照美さん、川南の花田トミ子さん、麓の大村善次さんから

伊集院町の太陽の里、鳥浜の岩元定夫さんから

野菜
鹿兒島市の海田ヒデさん、大島郡の池頭虎光さん、高山町の上山嘉一郎さんから

葉子
本町の下園種苗店から

花の苗
根占町婦人会から

金一封
神ノ浜一區の高崎弘さんから

ぼんかん
末吉町身体障害者協議会から

飲料水

広報紙の謝礼

別府市扇山町在住の

宮園淳さんから金一封

山口県長門市在住の

前川友吉さんから金一封

(大根占町公示第2号)

昭和55年度
固定資産課税台帳の縦覧

- 期 間
3月1日～3月21日まで
(土曜日は午前中)
- 縦覧場所
大根占町役場税務課